

# 宇宙産業高度化基盤技術プログラム

2000 2001 2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008 2009

## 政策目標

衛星

ロケット

宇宙利用

環境整備

文科省、総務省、国交省との連携

**次世代衛星基盤技術開発プロジェクト**  
準天頂衛星システムの構築に不可欠な基盤技術やエネルギー密度が極めて高い衛星搭載用リチウムイオンバッテリーの開発。

**宇宙環境信頼性実証プロジェクト(SERVIS)**  
民生部品の活用により衛星の低コスト化を図るための基盤技術の開発

**高度センサ技術の開発(ASTER)**  
高分解能光学センサ(ASTER)の開発

**高度レーダ技術の開発(PALSAR)**  
高分解能合成開口レーダ(PALSAR)の開発

文科省との連携

**次世代輸送系システム設計基盤技術開発プロジェクト**  
ロケットを効率的に開発・運用するための基盤技術や、ロケットの制御系機器の開発に資する基盤技術の開発

**無人宇宙実験システムの開発(USERS)**  
宇宙実験の低コスト化を図ることが可能な無人宇宙実験システムの開発及び微小重力下における大型超電導材料の製造実験

**石油資源遠隔探知技術の研究開発**  
ASTER及びPALSARによる地球観測データを処理・解析するための基盤技術の開発

・産業化を促進するための環境整備(政府による国産ロケットの優先使用等)に向けた関係府省及び関係機関との連携  
・関係府省、関係機関及び企業をメンバーとする連絡会議を活用した産業化関連プロジェクトの推進

**総合科学技術会議(宇宙開発利用専門調査会)**

**産業構造審議会(航空機宇宙産業分科会宇宙産業委員会)**

衛星開発に必要な  
技術力の強化

ロケット開発に必要な  
技術力の強化

宇宙利用に必要な  
技術力の強化

国際競争力の強化による宇宙開発 利用の産業化